

# After NAB Show

## Tokyo 2014

### 参加申込書

申込先 ▶ 一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会宛      申込期限 ▶ 4月18日(金)  
 FAX : 03-6212-5225    E-mail : contact2014@after-nab.jp

当社は、別に定める出展規程を遵守し、「The 2nd After NAB Show Tokyo 2014」への参加を申し込みます。

■参加カテゴリに☑印をつけ、必要ブース数や希望セッション番号と金額をご記入ください。

カテゴリ		参加料金 (消費税込) ※消費税は、本展開催日の2014年5月時点の税率を適応いたします。			
<input type="checkbox"/>	テーブル展示 1ユニット	151,200円	×	1 ユニット	= 円
<input type="checkbox"/>	テーブル展示 追加ユニット	97,200円	×	ユニット	= 円
<input type="checkbox"/>	展示スペース 1ブース	183,600円	×	1 ブース	= 円
<input type="checkbox"/>	展示スペース 追加ブース	151,200円	×	ブース	= 円
<input type="checkbox"/>	シアタープレゼン	108,000円	×	セッション	= 円
合計					円

#### ■ご担当者・請求先

会社名	フリガナ			
	和文			
	英文			
出展担当者	所在地			
	所属・役職	ご氏名		
	電話番号	FAX		
	E-mail			
	URL			

#### ■責任者署名

会社名 \_\_\_\_\_

部署名・役職 \_\_\_\_\_  ご氏名 \_\_\_\_\_ (印)

### 参加のご案内



会期：2014年5月22日(木)  
 23日(金)  
 会場：東京・秋葉原「UDX」  
[www.after-nab.jp](http://www.after-nab.jp)  
 主催：NAB 東京代表事務所（映像新聞社）  
 一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会

## NAB Showの成果・製品を日本で紹介



世界最大の放送・映像業界のイベントNAB Showが4月5日から10日まで、米ネバダ州ラスベガスのラスベガス・コンベンションセンターで開催されます。2,000社以上が出展する機器展示には、放送、映像、プロオーディオ関連の最新機器が一堂に会します。

After NAB Showは、同イベントに出展した企業による最新機器の展示、セミナーなどを東京で開催する催しです。昨年、東京・秋葉原で第一回を開催し、1,300名を超える来場者を集め、盛況に催されました。今年はさらに会場を移して展示エリアを拡大して開催します。今年のNABでは、世界各所で実施された4K放送の制作ワークフローが一堂に集まるものと思われます。また、セカンドスクリーンなど、放送の新たなサービス、事業モデルについての話題も数多く登場することが期待されます。

日本でも4月から4K実験放送が開始されるなど、新たな放送のスタイルが模索される中で、After NAB Showでは、NAB Showで紹介された放送・映像制作のトレンドや最新技術・製品を日本で紹介します。



# After NAB Show Tokyo 2014

## ■来場対象

放送局技術担当者、ポストプロダクション、制作プロダクション、フリーランス制作関係者、撮影関係者等を中心に、Inter BEE来場者データベース70,000人に対し、広く集客動員を図ります。

## ■開催概要

期 日：2014年5月22日(木)・23日(金) 10:00-18:00  
場 所：東京・秋葉原「UDX」

展示フロア：2階「AKIBA SQUARE」  
シアタープレゼン：4階「UDX THEATER」

主 催：NAB日本代表事務所(映像新聞社)  
一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会  
後 援：National Association of Broadcasters(全米放送協会)  
入 場：無料(登録制)

参加申込・お問い合わせ：  
一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会 担当：石崎  
電話：(03)6212-5231 E-mail: contact2014@after-nab.jp

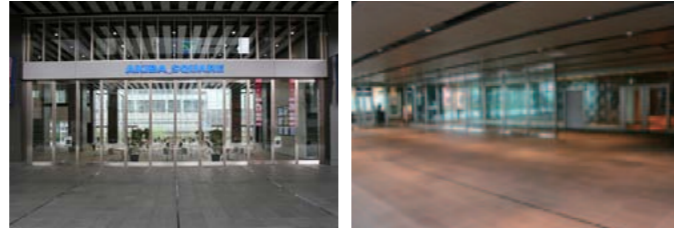
## ■会場/アクセス

秋葉原UDX 東京都千代田区外神田4-14-1



## ■展示フロア：2階「AKIBA SQUARE」

面積：1,000㎡、天井高：3～7.8m、床：花崗岩、積載重量：500kg/㎡  
搬入エレベータ：寸法：W5.6m×D2.8m×H2.5m/積載量：4,000kg



### (1) テーブル展示

- ・テーブル(W1500×D600×H940)1本
- ・イス1脚
- ・バックパネル(W1980×H2700)
- ・電気工事(1kw)
- ・社名表示付

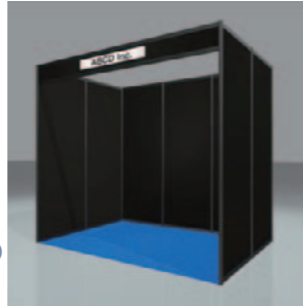
① 1ユニット基本料  
**140,000円**(税込151,200円)  
② 追加ユニット1セットにつき  
**90,000円**(税込97,200円)



### (2) 展示スペース

- (W2970×D1980×H2700)
- ・間仕切りパネル
  - ・パンチカーペット
  - ・電気工事(1kw)
  - ・パラペット
  - ・社名表示付

① 1ブース基本料  
**170,000円**(税込183,600円)  
② 追加ブース1小間につき  
**140,000円**(税込151,200円)



※フロアプランは、各社の申込状況を考慮して、一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会が決定いたします。

## ■シアタープレゼン：4階「UDX THEATER」 定員：172名

プロジェクタ：Christie HD8K (8000ANSI lm)/Christie CP2220 (2K)  
スクリーン：CS 448inch 10,520×4,400/HDTV 353inch 7,820×4,400 (16:9)  
メインスピーカー：BL 4632T/サラウンドスピーカー：JBL 8340A



・1セッション(30分) **100,000円**(税込108,000円)  
定員150名、聴講無料、事前予約制、聴講者データを納品

●消費税は、本展開催日の2014年5月時点の税率を適応いたします。

### ■参加費の支払い

展示およびシアタープレゼンの参加費用は、一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会が発行する請求書に基づき、**4月30日(水)**までに指定口座にお振り込みください。万一、開催前に入金を確認されない場合は、参加いただけませんので、あらかじめご承知ください。



## ■前回レポート

### The 1st After NAB Show Tokyo 2013

- ・期 日：2013年5月31日(金) 10:00-19:00
- ・場 所：東京・秋葉原「富士ソフト アキバプラザ」
- ・主 催：NAB日本代表事務所(映像新聞社)
- ・後 援：National Association of Broadcasters(全米放送協会)
- ・協 賛：富士ソフト株式会社
- ・入場料：無料(登録制)
- ・運 営：一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会

## ▶参加企業：セッション9社、展示23社

### ◆セッション ※50音順

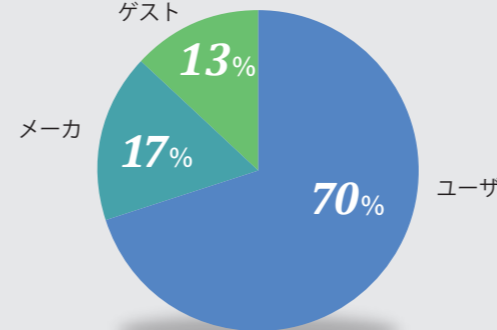
アスク、アドビシステムズ、アビッドテクノロジー、ヴィレッジアイランド、HGSTジャパン、オートデスク、キヤノンマーケティングジャパン、ブラックマジックデザイン、メディアトラバース

### ◆展示 ※50音順

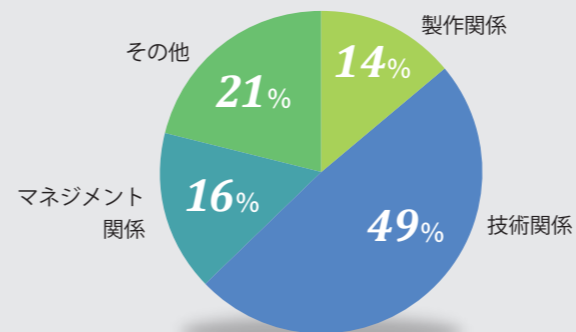
アスク、アドビシステムズ、ヴィレッジアイランド、エーディテクノ、オートデスク、キヤノンマーケティングジャパン、共信コミュニケーションズ、クローク、西華デジタルイメージ、ジャパンマテリアル/マトロックス、住友電気工業、ディストーム、富士フィルム、ブラックマジックデザイン、フォトロン、平和精機工業、報映産業、三友、メディアトラバース/カムキャスト/三友、ランサーリン、ローランド

## ▶来場者数：1,360名

### ◆来場者業種



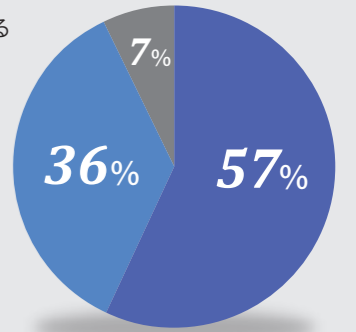
### ◆来場者職種



## ▶前回来場者アンケートより

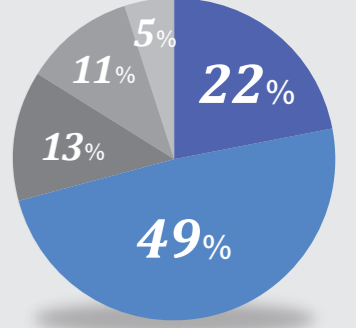
### ◆After NAB Showの開催趣旨に関して

- 大変よい趣旨で有意義である
- 有効である
- どちらとも言えない
- あまり有効ではない
- 次回は見直すべき



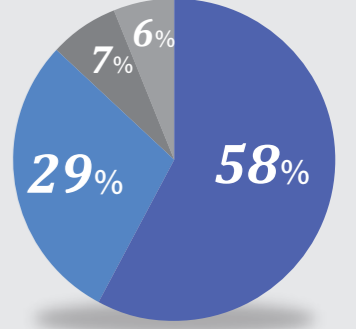
### ◆総評として今回のAfter NAB Show 2013に関して

- 満足できる
- どちらかと言えば満足
- どちらとも言えない
- やや不満
- 不満である



### ◆次回開催について

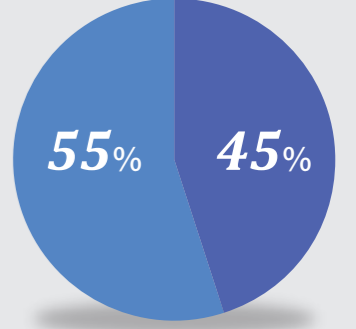
- 来年もぜひ参加したい
- 参加を検討する
- 現時点では何ともいえない
- 今回と同規模であれば参加予定はない
- 参加するつもりはない



## ▶前回参加企業アンケートより

### ◆総評として今回のAfter NAB Show 2013に関して

- 満足である
- どちらかと言えば満足
- どちらとも言えない
- やや不満
- 不満である



### ◆次回開催に向けて

- 出展・参加の方向で検討したい
- 案内があつてから検討する
- 現時点では何ともいえない
- 現時点では出展・参加は難しい
- 出展・参加しない

